

平成23年度 岩手県立久慈高等学校経営計画

【1】 校是 「進取貫道」

「もっとも強く本校生徒に望まれることは、自分をたしかに見つめながら己の道を明らかにし、それを貫き通す英知とたくましさである。逆境に遭えば進んでこれを克服し、競り合いに遭えば歯をくいしばって勝ち抜いていく根性である。そしてこれは、日常の進取積極的な思考と行動によってのみ養われるものである。」(第12代高橋忠孝校長)

【2】 教育目標

校是「進取貫道」の精神に富み、地域に「質の高い教育の場」を提供し、将来国際社会および地域のリーダーとして社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成する。

【3】 目指す学校像

- 1 活力と気品があり、生徒が向上心をもって勉学に励み、社会の中でたくましく生きていくための「修行の場」となる学校。
- 2 高い目標を持って進路を選択し、その実現のために全力で努力する気風のある学校。
- 3 地域の高等学校の中心的役割を果たし、地域社会に貢献する学校。
- 4 進路希望・部活動等で、生徒・保護者のニーズに応えることが出来る魅力ある学校。
- 5 教職員が自らの人格と指導力を高めるために、常に研鑽を続ける学校。

【4】 中期目標

- 1 生徒が「集中と切り替え」を意識して実践に努めている雰囲気、常に学校にある状態を創り出す。
- 2 難関大学への合格を定着させ、生徒の半数が安定して国公立大学に合格出来る「進学校」とする。
- 3 進路実績、部活動、ボランティア活動等で地域住民の評価を定着させるとともに、中高連携をより一層推進する。
- 4 地域の中学生在が、進路希望実現や充実した学校生活を送るために選択する高等学校としての評価を定着させる。
- 5 教職員の研鑽の姿勢が、他から評価される学校となる。

【5】 今年度の取組方針

- 1 (1) 気品のある整容、挨拶の励行、ごみの分別等基本的生活習慣の確の指導を継続して行う。
(2) 生徒との個人面談を充実させ生徒理解に努める。
(3) 目標とする授業レベルを岩手大学合格程度とする。
(4) 文武両道を実践させる。
(5) 複数の部活動の東北大会・全国大会への出場を目指す。
- 2 (1) 難関大学や医学部に挑戦する等、自らを高める進路実現を目指し、社会に貢献する気概を持つ人物を輩出する指導を行う。
(2) 大学進学については、国公立大学100名の合格を目指す。
(3) 就職については、安心して働ける事業所への全員内定を目指す。
- 3 (1) 進路実績、部活動の活躍等により、地域の活性化に貢献する。
(2) 地域行事及び地域のボランティア活動に積極的に参加する。
(3) 中高連携をより一層推進する。
- 4 (1) 平成24年度入学者選抜において定員を越える出願者数を目指す。
(2) 中学校に対する積極的な情報発信と広報活動を行う。
- 5 (1) 研究授業等の研修の機会を充実させ、授業力の向上を図る。
(2) 大学受験指導等を通して教科指導力の向上を図るとともに、自己研修を奨励する。
(3) 分掌業務等については、前任者が適切な引き継ぎや助言を行ない、「OJT」を意識して業務を遂行する。